

美しい音を求めて… ノン・レガートからレガートへ

第2回

ロシアからは多くの大ピアニストたちが生まれていますが、
彼らはどのようなピアノ教育を受けて育ったのでしょうか？

ロシアの子どもたちが使用しているピアノ教本を使って“美しい音”を響かせましょう！



◆講座内容◆

- 1) ロシア奏法について
 - ・大きな特徴である「レガート」「ピアニッシモ」の美しさを追求し、音楽がつながって歌になるように演奏することを目指します
 - ・もうひとつの重要な要素である「ペダリング」にも繋がる基礎づくりを、子どものころから学びます
- 2) 『はじめの一步』について
 - ・ノン・レガートからはじめ、しっかりとした手のかたちを作りあげ、その上でレガートを小さいころから徹底して体得フレーズを感じて音楽を奏でられるように練習します
 - ・「手首をあげて」ではなく「手の甲をあげて」と表現し、これまでとは違う意識づけによりフレーズを引き出します
 - ・「〈アクティブ〉に指を動かすとは？」美しいレガートにつながる大切な要素を説明します
- 3) レッスンでの指導

各巻の中で、重要なポイントを数曲取り上げ、指導のコツを紹介します

古畑由美子

(ふるはたゆみこ)



5歳より、ピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科ピアノ科を経て、桐朋学園大学ピアノ科を卒業。同大学弦楽器部会伴奏研究員を経て、ザルツブルグ・モーツアルテウム音楽大学留学。在学中、マスタークラスにてレフ・ナウモフ、ドミトリー・パシキロフ両氏に毎年、師事。帰国後は東京、横浜、新潟、札幌でリサイタル、オーケストラの鍵盤楽器、在京オーケストラメンバーとの室内楽や、FM出演、いしかわミュージックアカデミー、浜松バンドクリニック、草津国際音楽アカデミーなどの公式伴奏者も務めている。後進の育成にも力をいれており、ロシアの子供のピアノ教材を使用した指導講座、及びグループレッスンを各地で行っている。洗練された技術と透明感あふれるピアニッシモは高く評価される。イタリア ファウスト・トレフランカ国際ピアノコンクール入賞、第3回国際ピアノデュオコンクール2台4手部門第2位（日本人最高位）。これまでにピアノを梶野三重子、故中島和彦、川島伸達、村手静子、クリストフ・リースケ、レフ・ナウモフ、ドミトリー、パシキロフ、ドミトリー・アレクセーエフ各氏に、室内楽を故数住岸子、紅林こずえ、練木繁夫、H. ビュイグ＝ロジェ各氏に、クラヴィコードをミケーレ・ベヌッツィ氏に師事。日本ピアノ教育連盟会員。

日時 2016年11月6日(日)10:30 ~ 12:30

★セミナー終了後、古畑先生によるご相談会を開催いたします。副教材は？ペダルは？等、ご質問を受け付けます★

●会場

カワイ音楽教室新潟センター
コモドホール

〒950-8066 新潟市中央区東堀前通り6番町1057番地
ターミナル東堀1階

TEL. 025-228-4191 FAX. 025-224-2502

●教材

「ロシア奏法によるピアノ教本 はじめの一步②③」

☆この第2回目セミナーでは、
主に2巻と3巻を取り上げる予定です。

参考楽譜：「はじめの一步①、曲集」（以上、音楽之友社）

※当日会場にて販売いたします

●受講料（税込）

カワイ講師：2,000円

一般：2,500円

●お問い合わせ・お申込み先

株式会社 河合楽器製作所 新潟店

〒950-0943 新潟市中央区女池神明2丁目8番14号

TEL. 025-281-0161

FAX. 025-281-0165

キリトリ線

古畑由美子先生
公開講座

2016年11月6日(日)

『はじめの一步』
第2回 実践セミナー
申込書

(株)河合楽器製作所 新潟店 FAX. 025-281-0165 行

申込日 月 日

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種別	カワイ講師 ・ 一般		

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。